

重点施策 (1)

地域の実情に応じた公共交通サービスの確保・充実

施策内容

地域活力の維持や産業・観光における交流・連携の促進に向けて、すべての人にとって安全・安心・快適な移動手段を確保するため、**地域の実情に応じた公共交通サービスの確保・充実**を推進します。

主な取組

- **地域における持続可能な公共交通**の確保に対する支援
- **広域的な公共交通ネットワーク**の充実・強化



民間路線バスの運行支援



第三セクター鉄道の運行・施設整備支援



市町村生活交通への運行支援



芳賀・宇都宮 L R T 整備事業の支援

- 交通系 I C カード、MaaS^{*1} 等の I C T を活用した公共交通の**利便性向上**の促進 **「新たな日常」**
- **無人自動運転技術の導入**による効率的な公共交通の運行の促進



交通系 I C カードの導入支援



インターネットによる経路検索のイメージ

○ 鉄道駅をはじめとする**公共交通のバリアフリー化**の促進



鉄道駅のバリアフリー化

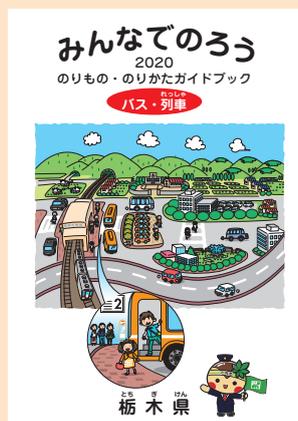


ユニバーサルデザインタクシーの導入支援

○ 公共交通の**利用意識の醸成**



「とちぎエコ通勤トライ」の実施



小学校低学年向け副読本の配布

成果指標

成果指標	現状値	目標値
鉄道・バス等利用者数	23.6万人／日 (H30)	現状値を上回る (R 7)
地域公共交通計画策定市町数	3市町 (R 2)	25市町 (R 7)
乗合バスの交通系ICカード導入率	6% (R 1)	80% (R 6)
乗合バスのGTF S ^{※2} 整備率	57% (R 1)	100% (R 6)
無人自動運転実証実験総走行人キロ	0人・km (R 2)	10,000人・km (R 7)

※1 Mobility as a Service の略。出発地から目的地まで、利用者にとって最適な経路を提示するとともに、複数の交通手段やその他のサービスを含め、一括して提供するサービス

※2 General Transit Feed Specification の略。バス情報の標準的なフォーマットのことであり、このフォーマットに基づきデータを整備すると、Googleマップ等のインターネット経路検索サービスにより、目的地までの最適な経路、バスの運行情報等を検索することができる。

「新たな日常」 新型コロナウイルス感染症を踏まえた、「新たな日常」の実現に向けた取組

SNSを活用した情報配信 「YouTube“栃木県県土ちゃんねる”」

YouTube“栃木県県土ちゃんねる”は、公共事業の役割や魅力を広く県民にPRすることを目的として、事業概要説明や技術基準に関する情報、県土整備部が取り組む様々な施策等を動画配信しています。



県土ちゃんねる
QRコード

配信動画

①事業概要説明

7 改良復旧計画区間

河川改修事業
概要説明

○ 河川の低下能力不足からの洪水や決壊などにより、特に甚大な被害が発生した区間約5.9kmにおいて、改良復旧事業を実施します。

野地工業団地
(都3・3・3号
野地二郵便通り)

街路整備事業
概要説明

野地工業団地へのアクセス道路となっております。

図461号

- 各事業の概要や整備効果について、関係者以外にも広く周知することで、事業への理解促進を図ります。

②新技術・工法紹介

ICTを活用した
工事状況

受光器
自動追尾式TS

敷均しはTSとグレーダーの受光器が連動し
排土板の高さ、傾きを自動で制御します。

橋梁上部工架設
~200tクレーン台による吊り~
-100t498等吊り台-

クレーンを用いた
橋梁架設工事

- 生産性向上のための最新技術を分かりやすく説明します。
- 工事の施工方法や建設重機を紹介し、建設業への興味・関心を引き出します。

③工事实施状況

台風被災からの災害復旧って
どんなことしてるの?

令和元年東日本台風
災害復旧工事

被災後 復旧後

栃木県さくら市野宿 和久橋上 一級河川 内川

宇都宮環状道路
連続高架橋工事

- 県民の注目度の高い大規模工事や災害復旧工事、地域に密着した工事の進捗状況などを紹介し公共事業を身近に感じてもらう。

④施策取組状況

日足トンネル
防災訓練状況

日光土木
事務所長挨拶

県北地域
サイクルツーリズム
試走会

- 日常業務の状況をとおして、地域の守り手である建設業の役割を伝えます。
- 県が検討をすすめる各種施策について、詳しい取組内容を紹介します。